

令和5年第5回美浜町議会定例会

(令和5年8月30日開議)

町長あいさつ（提案理由の説明）

令和5年第5回美浜町議会定例会の開会にあたり、議員各位には、お忙しい中お繰り合わせご出席いただき御礼を申し上げます。

それでは、町政諸般のご報告を申し述べますとともに、今回ご提案いたします議案等の概要についてご説明申し上げます。

さて、今年の夏は、連日、全国各地で気温35度を超える猛暑日が記録されるなど、猛烈な暑さとなりましたが、来月以降も平年より気温の高い状況が続くと予測されています。

これは、地球温暖化やエルニーニョ現象の影響等と云われていますが、これから台風シーズンを迎えるにあたり、こうした異常気象による自然災害に備え、防災・減災対策や地域防災力の強化に取り組んでまいります。

特に、地域レベルの防災活動が活発化しており、県消防操法大会での美浜消防団山上区の優勝は記憶に新しいところですが、先日、4年ぶり行われた町の自衛消防隊操法大会では、集落や職域から17チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

町でも、自主防災組織の強化に向けた新たな支援に取り組むほか、10月1日には、東地区を中心に消防団や住民の参加連携による防災訓練を実施いたします。

次に、この夏の海水浴場の状況について申し上げます。

夏の観光の柱となります海水浴場が、水晶浜をはじめ町内5か所で開設されました。コロナ禍が収まり多くの入込が期待されましたが、シーズン中の入込客は、約6万3千人余り、平年の約4割程度と伸び悩みました。

これは、異常な暑さが続いた事やお盆時期に接近した台風はじめ、水晶浜に居着

いたイルカも少なからず影響したものと考えています。特に、イルカについては、夏季観光客受入対策会議で出没状況等を関係者間で共有、注意喚起対策を講じたものの、イルカによる被害が発生し全国的な話題になったところでもあります。

町では、速やかに地元関係者や県、海上保安庁等の関係機関と協議・連携し、イルカよけの超音波発信装置の設置や、海上パトロールなど安全対策を強化した結果、7月下旬にイルカがこの地を離れ平穏な環境を取り戻すことができました。

改めて、安全対策にご尽力いただきました地元はじめ関係機関の皆様には感謝を申し上げます。

次に、「新たなにぎわい創出イベント」について申し上げます。

「SUMMER FESTA MIHAMA 2023 MOVE ON」が、8月19日に美浜町総合運動公園で開催されました。このイベントは、町内の若者世代を中心とする実行委員会が企画・運営したもので、当日は、ステージイベントはじめ、子供たちの体験アトラクションや野外シアター、打ち上げ花火等が行われました。

また、会場には様々なデザインのキッチンカーや屋台が並び、ワクワクする雰囲気の中、町内外から若者や子育て世代を中心に1万人を超える来場者で賑わう活気あるイベントとなりました。

こうした形で回を重ねてきた本イベントは、年々工夫を凝らした魅力あるイベントに深化してきており、活力ある協働のまちづくりに繋がることを期待するところでもあります。

さて、本町は、来年2月に町制施行70周年を迎えます。節目の年を記念し、これまで開催してきた「みはまナビフェス」を新たなイベントとして深化させるとともに、会場を美浜駅前から「はまびより」「なびあす」までの一帯「にぎわいゾーン」に設定し、町内外より多くの皆様が集い、交流が広がるイベントを目指しています。

なお、イベントの企画運営は、「SUMMER FESTA」同様に、実行委員会が主体となり、官民協働による新たなにぎわい創出に繋がりたいと考えています。

次に、三方五湖ゾーンについて申し上げます。

今年度のレインボーライン山頂山麓公園の来訪者は、今月末時点で約23万人、昨年同時期に比べ1割増と着実に増え続けています。

また、レイクセンター電池推進遊覧船の利用者も徐々に増加しており、これまでに4千人を超える方々に乗船いただきました。環境に優しい静かな船とおもてなし溢れるガイドなどが高い評価に繋がっているものと受け止めています。

なお、2隻目の遊覧船「グリーブ」もこのほど完成、10月の営業運航を目指して所要の準備を進めており、運航体制を整え、更に多くの皆さんに乗船いただけるよう、再エネ100%の遊覧船と素晴らしい自然景観の魅力を内外に強力に発信してまいります。

次に、北陸新幹線敦賀開業について申し上げます。

いよいよ開業まで6ヵ月余りとなりました。この9月下旬から金沢敦賀間において走行試験が行われ、10月1日には敦賀駅で北陸新幹線W7系車両の入線歓迎セレモニーが予定されるなど、開業に向けた準備が着々と進められており、徐々に期待感と機運が高まりつつあります。

この機を見据え整備した三方五湖「天空のテラス」や「レイクセンター」、道の駅「はまびより」はじめ、町内の宿泊施設や商業施設に多くのお客様が足を運ばれ、開業効果をあまねく享受できるよう誘客対策に取り組んでまいります。

次に、全国高校総合体育大会のローイング競技について申し上げます。

この7月に北海道網走湖ボート場で開催された本大会で、美方高校女子舵手付きクォドルプルが5大会連続の優勝を果たしました。

また、男子舵手付きクォドルプルも3位に入賞するなど、「ボートの町 美浜」の名にふさわしい、輝かしい活躍を見せてくれました。

来月、鹿児島県で開催される「燃ゆる感動かごしま国体」でも、天皇杯8連覇、皇后杯6連覇の偉業達成に向けて、本県クルーの活躍を期待する次第であります。

次に、「第36回美浜町民レガッタ」について申し上げます。

昭和63年から始まった美浜町民レガッタは、この3年間、コロナ禍による中止や大会規模の縮小を余儀なくされましたが、今大会は、交流の部を復活させ従来どおりの形式で、10月15日に開催いたします。

これまでに149クルーの参加申込みがあり、「ボート競技の楽しさを多くの方々と共有する」という、大会の原点に立ち返り、多くの方々に愛され楽しんで参加いただけるよう努めてまいります。

さて、本日ご提案いたしました議案につきまして、その概要と提案理由をご説明申し上げます。

議案第56号から議案第67号までの12議案は、令和4年度の一般会計及び各特別会計、並びに上水道事業会計の決算の認定についてであります。去る7月20日、21日及び8月17日に、監査委員による決算審査を受けましたので、その審査意見書を確認いただき、ご認定賜りたくお願い申し上げます。

令和4年度の一般会計は、美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業の本格化及び道の駅「はまびより」の完成、ケーブルテレビ施設更新事業など前年度の繰り越し事業が完了したことから、前年度と比較し歳入で7億5,452万3千円増の129億195万円、歳出で11億7,068万3千円増の121億2,475万1千円と過去最大の決算規模となったものであります。

その他、各特別会計や企業会計を含めた種々の経費につきましては、決算書等において詳細に説明させていただいておりますが、「第五次美浜町総合振興計画」及び「美浜創生総合戦略」に掲げる施策を着実に推進するとともに、選択と集中による行財政運営に取り組んだところであります。

また、財政健全化法に基づく本町の令和4年度財政健全化判断比率、並びに公営企業会計に係る資金不足比率の状況につきましては、いずれの指標におきましても基準値内であり、町財政の健全性は確保されています。

今後とも、財政指標等を注視しながら、一層の行財政改革に努めるとともに、持続可能な財政運営に取り組んでまいりますので、議員各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、議案第68号 令和5年度美浜町一般会計補正予算（第4号）につきましては、歳入歳出それぞれ5億6,807万6千円を追加し、予算総額を93億2,912万9千円とするものであります。

歳出予算の主な内容を申し上げますと、総務費においては、町内幹線道路の防犯灯626灯をナトリウム灯からLED灯に更新するにあたり、来年度更新予定の県道松屋河原市線分の実施設計の経費として141万8千円を計上いたしました。

民生費においては、ひとり親家庭の子どもの学力向上のための学習及び心身の健やかな成長の一助となる習い事の費用の一部を補助する経費として123万円を計上いたしました。

また、町内保育園において、保護者が使用済みおむつを持ち帰らなくて済むよう園で処分する設備の導入経費として、221万3千円を計上いたしました。

商工費においては、若狭路・美浜トレイルに訪れる登山愛好家の安全確保と利便性向上を目的として、地元区が登山道案内表示板を設置するにあたり、表示板の製作を補助する経費として、182万8千円を計上いたしました。

消防費においては、地域防災力の向上と自主防災組織の強化を図るため、地区防災倉庫及び防災活動資機材の整備にかかる補助として、450万円を計上いたしました。また、豪雨時の冠水による町道アンダーパスでの事故防止を目的に、水位センサーと監視カメラの設置経費として、615万7千円を計上いたしました。

教育費においては、子どもたちが絵本を楽しめる環境の整備及びなびあす図書館のにぎわい創出を目的に、家庭では稀な等身大の絵本や大型の紙芝居、しかけ絵本等を配置する経費として、105万1千円を計上いたしました。

以上が歳出予算の主なものでありますが、これに対する歳入といたしましては、前年度繰越金4億2,831万7千円、国・県支出金5,579万9千円、町税4,467万4千円、繰入金3,879万1千円などを充当し、収支の均衡を図った次第であります。

次に、各特別会計の補正予算概要について申し上げます。

議案第69号 令和5年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、介護保険事業勘定において、前年度における介護給付費国県負担金等の精算返還金に伴い、1,018万6千円を追加し、予算総額を11億2,009万2千円とするものであります。

議案第70号 令和5年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、汚水中継ポンプ場設備更新工事に伴い、歳入歳出それぞれ94万9千円を追加し、予算総額を2億4,191万1千円とするものであります。

議案第71号 令和5年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、浄化センター等設備更新工事のほか、美浜西小学校前宅地分譲地の第2期区画造成に係る下水道整備工事実施設計業務に伴い、歳入歳出それぞれ701万2千円を追加し、予算総額を7億7,522万8千円とするものであります。

議案第72号 令和5年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、美浜西小学校前宅地分譲地の第2期区画造成に係る上下水道整備等に

に伴い、490万8千円を追加し、予算総額を9,401万4千円とするものであります。

議案第73号 令和5年度美浜町上水道事業会計補正予算（第2号）につきましては、美浜西小学校前宅地分譲地の第2期区画造成に係る上水道整備工事実施設計業務に伴い、166万1千円を追加し、予算総額を4億596万7千円とするものであります。

以上、ご提案いたしました議案について、それぞれ概要をご説明申し上げましたが、不備な点等につきましては、その都度、私又は関係者からご説明申し上げますので、何卒慎重審議の上、妥当なご決議を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶と提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。